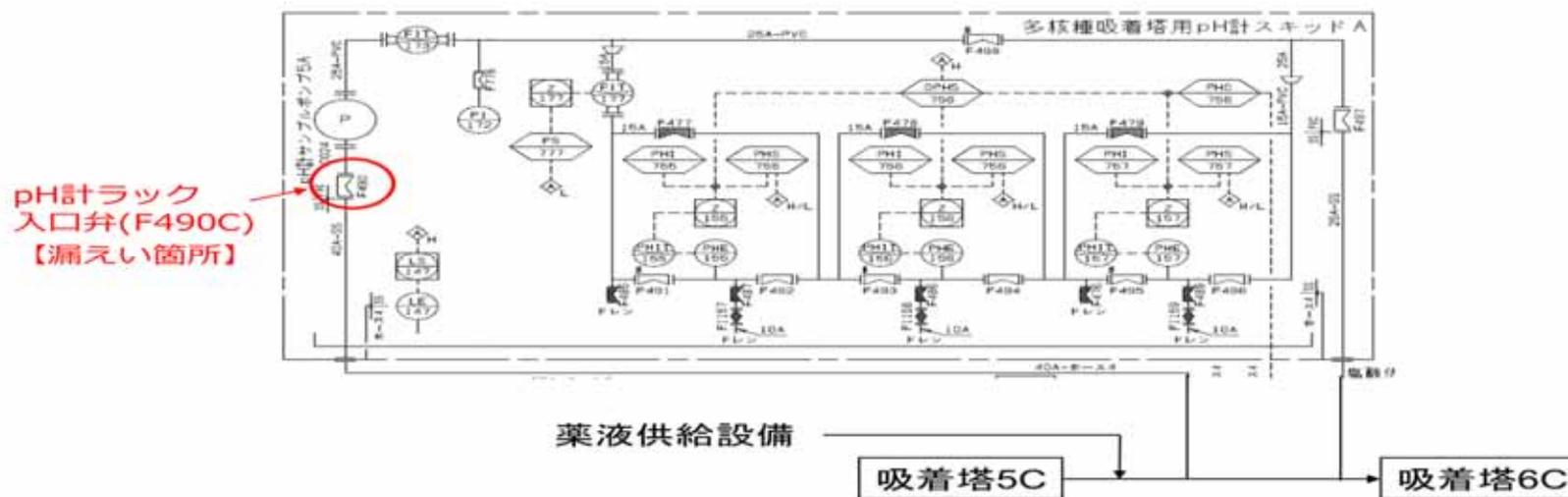


# 福島第一原子力発電所 既設多核種除去設備(C) PH計ラック入口弁からの漏えいについて

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 0 年 3 月 2 3 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【概要】

- 本日（3月23日）、午後0時3分頃、既設多核種除去設備（C）での吸着塔5Cの吸着材交換作業中に漏えい警報（吸着塔6C入口PH計ラック漏えい）が発生しました。現場確認の結果、吸着塔6C入口PH計ラック内の弁フランジ部から系統水が漏えいしていることを確認しました。
- 漏えいした水は堰内に留まっており、漏えい範囲は、ドレンパン内：約1m×2m×深さ1mm、床面：約3m×3m×深さ1mm。既設多核種除去設備（C）水張りを停止したことにより漏えいは停止しており、漏えいした水については、回収を完了しております。
- なお、3月13日に発生しました同箇所の漏えいの際、増し締めおよび系統停止により漏えいは止まり、袋養生をしておりましたが、漏えい水が養生袋からあふれて警報発報に至っております。今回の漏えいに至った原因については、今後調査を行ってまいります。
- また、この漏えいに伴い、敷地周辺モニタリングポスト、連続ダストモニタに有意な変動はありません。



【系統図】